



豊かな自然力を活用して、風車と水車で特色ある観光地づくりを！

池田温泉と道の駅は池田町の観光地拠点であり、眼下の眺めと夜景の美しさは近郊に類を見ない独自の趣があります。そこには人々が集うシンボルとなる観光施設が必要であると思います。山からのせせらぎを利用しての水車と風車を一体化した施設を提案するかどうか。

又東近江市能登川町の能登川カヌーランドには大水車と水車資料館があつて、水の流れと公園がマッチして、観光地として多くの人が訪れる。池田町八幡地域には清流が集まり、水辺の趣があります。

水郷公園一帯の再整備で水車の風景をとり入れ、道の駅の風車と連動した観光地づくりを提案するかどうか。産業課長には観光地づくりの経緯についてお聞きします。

産業課長

昭和25年からの「池田桜まつり」を初め37回目を数えた「みの池田ふるさと祭り」、又観光道路としての「ふれあい街道」「登山道整備」昭和56年に「池田の森」平成5年に「ナッツバキの森」を整備し「ハングライダーやパラグライダー」発着地さらに平成7年から11年にかけての「大津谷公園一帯」の整備を行い平成8年に「池田温泉本館」を同15年に「新館」をオープン、平成23年に「道の駅」をオープンしました。現在、西美濃夢源回廊協議会を通じて町の魅力を発信し続けている。



▲アクアワールド水郷・パークセンターの風車（海津市）

町長

道の駅周辺の井振谷の水量と高低差を利用して小水力発電を備えた水車をつくり、観光的にも魅力あるものが出来ないか検討する。中川水郷公園一帯での水車の設置については、ハリヨの生育の問題もあり調査の必要があると考えている。

池田山一帯の観光地づくりについてはどのように考えているか。

町長

町独自の考えではなかなか進まない。PR不足もあるが、西美濃夢源回廊協議会と連携をとり、池田温泉の魅力をさらに発信していきたい。



▲能登川カヌーランド（東近江市）



▲上八幡中川ハリヨ橋付近